

## 2 目標達成計画

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先順位	項目番号	現状における問題点、課題	目標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に要する期間
1	35	地域の消防団員との関わりが持てていない。	地域の消防団員と関わりを持つ。	地域の消防団員に声を掛け、来年の5月の避難訓練に参加してもらうことで非常時の連携を取りやすくする。	6ヶ月
2	35	備蓄食料の準備。	備蓄食料の準備と管理をきちんとする。	今ある物の他に備蓄食料として、水と缶詰を準備する。	3ヶ月
3	3	事業所としての経験を活かして、地域で勉強会（感染症、認知症についてなど）を開くことができていない。	地域で講演会を開催する。	来年の開所10周年に合わせて講演会の準備を進める。	8ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注)項目の欄については、自己評価項目のNo.を記入して下さい。項目数が足りない場合は、行を挿入してください。